

白浜レスキューネットワーク通信 6月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://srnw.or.jp>e-mail yabiumi@gmail.com

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

6月1日～6月30日

電話件数 188件

メール相談 5人

保護件数 3件(男性2名、女性1名)

帰宅件数 3件(男性3名、女性1名)

○3日、70代と40代の2人の男性を保護。40代の男性は白浜にしばらく滞在する予定。70代の男性は一度戻って白浜に来る予定。40代の男性は、数日後、出てきたアパートなどを整理するために一度帰ったが、その最中に行政の支援を受けられることになり、そのままそこで生活することになった。

○17日朝、70代の女性と一緒に探してほしいと依頼があり、家族と一緒に探した。夜になり、無事に保護に至る。

生活自立支援活動

6月1日～6月30日

滞在者数 14人(男性12人、女性2人)

自立件数 1件(男性1名)

○コンビニとまちなかキッチンで働く20代女性は、白浜荘で野菜の在庫管理の仕事を任されている。またパックにはルシールやパック詰めする際に確認する作業内容が書いている札などの準備にも携わっている。

○デイサービスに週3回行き、ヘルパーがほぼ毎日入っている80歳の男は、パーキンソンの可能性があるということで検査を受けることになった。

○コンビニとまちなかキッチンで働いている30代男性は、以前出てきた町の警察から問い合わせがあり、自転車を盗難していないかと疑いをかけられた。出てきたアパートの自転車置き

場に彼の残した自転車と共に、盗難された自転車もあったため疑われたようだ。何度かの事情聴取の結果、嫌疑は完全に晴れ安堵した。

○お菓子屋さんに行っている男性は、職場の寮へ移ることができた。生活を崩さず、頑張ってもらいたい。セーフティーネットとして、本人と話し合った結果、約3か月分の家賃額のお金を当NPOの金庫で預かることになった。

○糖尿病を患っている男性は、その後、ネットなどで就職情報を集めているが、進展していない。糖尿の病状は、改善されて続けているようだ。

○豆腐屋とまちなかキッチンと新聞夕刊配達と3つ掛け持ちしている男性は、アパートに移る話をしたところ、日々の交換ノートを通して、共同生活だからこそ、生活が崩れない歯止めになっていることを明かしてくれた。話し合いを続けて次のステップへ進みたい。

○20代の男性は、お付き合いをしている女性との付き合い方で話し合いを持った。

○まちなかキッチンとホテルでの仕事を両立させたいと思っていた男性は、目標をもって成長していくよりも、現状で満足してしまう傾向が強い。まだ30代なので、さらに上を目指すことを促していきたい。

○言葉に気を付けている男性は、ピアノとハンドベル、そして男性コーラスをはじめ、周りとは合わさっていく楽しさ、面白さ、気持ちよさを体験している。生活や仕事以外で、成長していくための良い訓練となっている。

○昨年4月から共同生活に加わっている男性は、どうしても、報告、連絡、相談ができない。また、自分の価値観に固執し、他の意見を聞くことができない。無条件に上の者に対する反発が

ある。自分を見つめ直す材料にするため、臨床心理士による心理テストを受けた。

○2月から共同生活に加わった70代の男性は、3月末で引き払ったはずのアパートを、まだそのまま残し、家賃を払い続けていた。なかなか貯金ができない状況を問いただしたところこの事実が判明した。なぜ、人をだますようなことをしたのか問い詰め、共同生活をしている今、アパートを借り続けるのはもったいないので、すぐに引き払うことを指示した。しかし、数日後、友人が引き続き借りることになっているので、もう少し待ってくださいと言ってきた。7月に入ったらきちっとできるとのこと。待つことにした。

○まちなかキッチンで惣菜部門の仕事を始めた女性は、しばらく70代の女性が亡くなったことを引きずっていたが、気持ちを切り直してがんばっている。

○他のNPOから移ってきた男性は、障害年金の申請をした。

○6日に保護した男性は、梅とりの仕事の後、体中が痛いと言った。それでは、さらに体が弱るので、用事を作って起こしている。整形外科、マッサージなど通った。

自殺予防活動

・フードバンク&フードドライブ

3人の男性が利用した。

地域のグルメシティのご協力により、フードバンク、フードドライブの食材提供を受けている。

・放課後クラブ・コペルくんとコペルくん+

夜コペルに来ている女子高生が、英語で99点をとって大喜び。他の生徒たちもよく頑張っている。

夕方のコペルくんの方は、宿題が終わった夕方5時過ぎから、白良浜周辺に遊びに行くことが増えた。

・相談電話

5日、12日、19日、26日に行なった。今月も1人の相談員が休まず電話相談にあたった。

・NHKEテレ「こころの時代」6月2日に放送された。

・ドキュメンタリー映画

28日、岡山で上映。

29日～神戸で上映。

・少年少女漂流隊



江津良浜において、みんなで作った舟に乗りました。

・はじめ人間自然塾



ピザを記事から作って、石窯で焼いて食べました。昼からは白良浜で砂の町を作りました。

・三段壁「恋人の聖地」としてJTB賞受賞

白浜町が進める三段壁のイメージチェンジの取り組み「恋人の聖地」が、JTBから賞を頂きました。

